



平成24年度大垣市^{ひと}男と女^{ひと}のかがやきまちづくり

大垣夢ある女性の会が表彰されました



平成25年2月2日(土)、スイトピアセンター音楽堂において今年度の大垣市男女共同参画フォーラム全体会が開催され、「大垣市男と女のかげやきまちづくり表彰式」も行われました。

「大垣夢ある女性の会」は、女性の人材育成を通して、男女共同参画社会の実現に貢献してきた活動が評価され、個人・団体の部で表彰されました。長瀬ちえ子会長が、小川敏大垣市長より表彰状を受け取りました。(フォーラムの分科会、全体会については3ページに掲載しております)

滋賀県男女共同参画センター視察・見学と彦根散策



11月11日(日)



滋賀県男女共同参画センターは近江八幡市の駅前通りにあり、様々な年代の方が利用しています。

特色は“ママズカフェ”など女性の仕事や活動へのチャレンジ支援、男女共同参画に関わる書籍が多数おかれた図書館、小中学生・高校生など若い世代への男女共同参画学習がとても充実していて、きめ細やかな事でした。

<参加者の感想から>

- 施設の設備・機能などうらやましい限りでした。岐阜県にも、大垣市にも是非欲しいと思いました。行政(役所の中で)各部署の横の繋がりがとてもしっかりしているように感じられました。これが本来の姿だと思いました。連携がなされているから、一般の方にも理解され、協力もしてもらえるのではと思います。
- 女性やお母さんのためのハローワークはとてもいい。
- 女性の起業の仕方、講座のあり方など勉強になりました。
- これほど手厚い支援がされていることに驚きました。学校教育も含めた行政の体制が整っていることが素晴らしいと思いました。



平成 24 年度大垣市委託事業 『おおがき女性人材育成塾』

第1回(8/31)、第2回(9/6)に続き、以下の講座を開催し、毎回18名程度の参加がありました。

第3回「NPO 法人を立ち上げるということ」11月2日(金) 13:30~15:30 男女共同参画活動室

NPO 法人 くすくす代表 安田典子さん

ごく普通の主婦たちがどうしたら思いを形にしていけることができるかの話を聞きました。



第4回「市民協働について」11月30日(金) 13:30~15:30 男女共同参画活動室

大垣市かがやきライフ推進部市民活動推進課 課長補佐兼市民協働係長 高木俊介さん

市民活動を行政の中でいかしていただくため、行政と市民団体が分担し合って一つの事を実施していく“市民協働”について、その仕組みや現状の話を聞きました。



第5回「より良い企画の立て方」12月14日(金) 13:30~15:30 男女共同参画活動室

NPO法人 参画プラネット理事 中村奈津子さん

スケジュール、6W3Hの内容等を記録し、次に活かすこと、まき込むための情報発信、企画実施に必要なことを常に準備しておく、等の大切さを感じました。



広場企画・公開講座

「食べて、健康に！美しく！」 12月1日(土) スイtpピアセンター料理

実習室



講師 管理栄養士・調理師 岩田美千代さん

今年度のテーマである「自分と自分の周りを見つめ直す」を食生活の観点から考えてみようと思ってみました。年齢や日常生活の内容に応じた一日に必要なエネルギー量、又、食べる順番を知ることにより日常の食生活から生活習慣病の予防ができるノウハウを教えてくださいました。また、講義内容に沿い少ない調味料で美味しく、また、先生から見栄えの良い調理方法をデモンstrーションしていただき、参加者30名が5~6名毎のグループに分かれ、楽しく調理実習をして会食となりました。

まさに、食生活の基本を再認識でき、お腹も満足できたひとときでした。

～「とても良かった」とのご意見をたくさん頂戴いたしました～



- 生活の基本である健康を守る実践的な活動で大変役立つ企画であったと思う。体験したという実感があります。
- 私は、40歳代から高血圧、糖尿病を発症。健康的な食生活を勉強でき、とてもためになりました。学んだことを日々の暮らしに取り入れたいと思います。薄味のお料理もとても良いものだと思えました。

平成24年度大垣市男女共同参画フォーラム 第5分科会

口演会（落語）・ワークショップ

ぼじていぶあくしよん ～地域でも・仕事でも・家庭でも～

1月20日（日）13:30～15:30 スイトピアセンター男女共同参画活動室

男女共同参画落語創作・口演家 千金亭 値千金さん

今年度、夢ある女性の会が企画・運営した分科会では、落語という目新しい切り口で男女共同参画についての理解を深めました。

～グループトークより～

“自治会の防災委員選出で何が起こったか！”

自治会の防災訓練には、男も女も参加する

→訓練のやり方を決める防災委員には、男も女もいた方がよい

→防災委員は男3人・女3人という決まりを作った

ところが防災委員志願者は男6人…

→志願者6人のうち3人は「男だから」防災委員になれない？



重要なことは、その人の力が活きる、イキイキする職、地位に就けるようにすること。

男女共同参画社会の形成とは・・・

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意志によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、男女が均等に政治的・社会的及び文化的利益を享受することでき、かつ共に責を担うべき社会を形成すること。



大垣市男女共同参画フォーラム全体会

2月2日（土）スイトピアセンター音楽堂

事前に行われた6つの分科会について、シンポジウム形式での報告がありました。

基調講演では、婚活の名付け親でもある、中央大学教授の山田昌弘さんに話していただきました。

日本は、政治・経済分野での女性進出が大変遅れていて、男女平等比率度は、135カ国中101位だそうです。若い女性に専業主婦希望が多いという驚きのデータも示されました。

バブル崩壊後、経済成長率が低下し、雇用・収入の不安定な今、女性が活躍している企業ほど利益が伸びているそうです。また、少子化対策に成功している国は、女性が多く働いています。

これからの日本経済、日本社会の復活には男女共同参画が不可欠だと話されました。





大垣公園で開催された
「芭蕉元禄イルミネーション」に参加し
手作り感あふれる作品で、冬の街に温かさと
彩りを添えました

地域における女性の活躍に関する事例報告・交流会

女性の活躍は地域活性化へのパスポート（主催・内閣府、岐阜県、大垣市）
2月11日（月・祝）大垣市情報工房スィンクホール

岐阜県から6団体が、日頃の活動を報告しました。「夢ある女性の会」も現在にいたる活動状況をパワーポイントを使って紹介しました。ほかに、地域再生マネージャーの斉藤俊幸さんのミニ講演と、パネルディスカッション形式の交流会があり、地域での女性の活躍について意見が交わされました。



連続基礎講座・公開講座

ファシリテーター養成講座～初級編～

講師 ^{せんと} 泉京・垂井 理事 神田 浩史さん

第1回 ファシリテーターってなに？

2月17日（日）13：30～15：30 スィトピアセンター男女共同参画活動室

ファシリテーターとは、いわばよい会議を行うための進行役。では、よい会議のために、何をすることが必要なのか。発言を活発にするための準備や配慮について学びました。

会議の目的を理解し、中立的に、誰もが話しやすい雰囲気を作りながら会議を進行し、最後に決定事項を確認することが大切です。



第2回 やってみよう！ファシリテーター

3月3日（日）13：30～15：30 スィトピアセンター男女共同参画活動室

会議の進め方の手法には、「田の字法」「MM法」などがあることを学びました。田の字法とは、テーマの事柄の現在と未来について、それぞれ肯定的な視点と、否定的な視点から、計4種類の意見を出し田の字に並べて議論するものです。実際に、この手法を用いて「スィトピアセンターについて」というテーマで、参加者全員が意見を出し合いました。

平成25年度「大垣夢ある女性の会」総会について

25年度の総会は5月中旬に行う予定です。会員の皆様には、詳細が決まり次第、郵送にてあらためてご案内させていただきます。ぜひ、ご出席くださいますよう、お願い申

し。！！！！